



# 六郷高校

NO. 52

令和2年  
4月17日

## コミュニティ通信

「笹竹の精神」が支える地域と福祉の未来！



### 祝 入学式

～学業に精励する覚悟～



4月7日（火）に入学式が挙行されました。当日は天気も良く、真新しい制服を身にまとった新入生の新スタートを祝福しているようでした。

今年は新型コロナウイルスのため、残念ながら在校生や来賓の不参加、さらに入学式参加者が全員マスク着用という状況の中で入学式が持たれました。しかし式場では、保護者ならびに教職員、さらに在校生を代表して生徒会長が、新入生55名（普通・福祉科）を祝福しました。



### 佐藤 智和 校長の式辞（ダイジェスト）

「新入生の皆さんは、高校入試という試練を乗り越え、今ここにいます。ここまで様々な努力をしてきたことでしょう。その努力は尊いものがあります。その努力が合格という形で実を結んだこともすばらしいことです。苦しさを乗り越え、喜びを得た経験を忘れずいてほしいと思います。

六郷高校で学んでいくという決意をした皆さんに期待したいことがあります。それは**夢中になれるものを見つけ**てほしいということです。

野球のイチロー選手が引退記者会見の席で、若い人たちへのメッセージを求められた時に『自分が夢中になれるものを見つければ、そこに向かってエネルギーを注ぐことができる。だから早くそれを見つけしてほしい。』と語りました。新入生の皆さんは、今それを持っているでしょうか。



**努力する機会、誰にでも公平に与えられています。頑張ることで、皆さんの個性や能力が磨かれ、自分自身が予想しなかったような良い結果を生むことさえあります。しかし、その努力は自ら行わなければなりません。だからこそ早く「夢中になれるもの」を早く見つける必要があるのです。これからの高校生活における多くのチャンスを通してそれを見つけ、すばらしい自分をつくり上げてほしいと思います。」**



「新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を心待ちにしておりました。皆さんが六郷高校で有意義に過ごせるよう、先輩としてしっかりサポートしていきたいと思っております。ぜひ、様々な活動に積極的に参加してください。本校は県内唯一の福祉科を持つ学校として、地域におけるボランティア活動



にも取り組んできました。また、多くの学校行事や活動を通して、将来必要となる社会人としての積極性や協調性を養うことができるでしょう。また、自分の良さや足りないものに気づき、自分自身を成長させることができると思います。新たな生活に不安を抱いていると思いますが、前向きな気持ちがあれば大丈夫です。大いにチャレンジしましょう。たった1度の高校生活をこの校舎で楽しく過ごし、仲間と切磋琢磨しながら、ともに頑張りましょう。皆さんのこれからの活躍をお祈りしております。」

新入生宣誓

～新しい高校生活に向けての決意～

新入生を代表して1年1組の池田瑠依さんが、これから始まる高校生活に向けて堂々と決意を宣誓しました。新入生55名の頑張りに大きく期待したいと思います。



入学式のスナップ（入場や氏名点呼の様子）



緊張した面持ちで入場する新入生たちの様子。氏名点呼の返事も厳粛でした。入学式でした。

